

製品名: XRCC3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19973**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	XRCC3
別名	XRCC3; DNA repair protein XRCC3; X-ray repair cross-complementing protein 3
遺伝子 ID	7517.0
SwissProt ID	O43542
免疫原	抗血清はヒト XRCC3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

背景

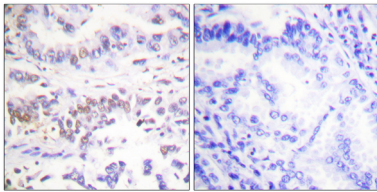
この遺伝子は、相同組換えに関与し、染色体の安定性を維持し、DNA 損傷を修復する RecA/Rad51 関連タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子は、修復能を欠く変異体であるチャイニーズハムスター irs1SF を機能的に補完します。irs1SF

は、様々な DNA 損傷因子に対して過敏性を示し、染色体不安定性を示します。この遺伝子のまれなマイクロサテライト多型は、放射線感受性の異なる患者における癌と関連しています。同じタンパク質をコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]疾患: Met-241 は皮膚悪性黒色腫の発生と関連している。機能: 二本鎖 DNA の相同組換え修復 (HRR) 経路に関与し、染色体の断片化、転座、欠失を修復すると考えられている。PTM: DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。類似性: recA ファミリーに属する。RAD51 サブファミリー。サブユニット: RAD51C および RAD51 と相互作用する。RAD51B、RAD51C、RAD51D、XRCC2、および XRCC3 からなる複合体の一部。

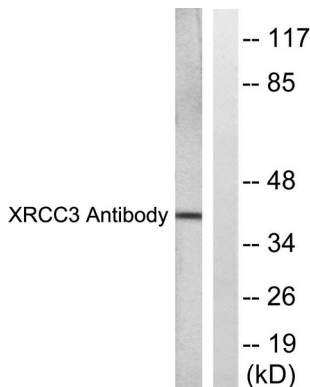
研究分野

相同組換え;

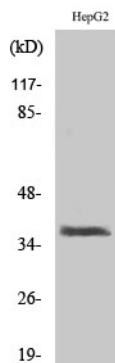
画像データ



XRCC3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



アドリアマイシン 0.5 μ M で 5 時間処理した HepG2 細胞ライセートの XRCC3 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



XRCC3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。